

## 会 議 録

会議の名称	第 11 回南方地域学校再編準備委員会		
開催日時	令和 6 年 2 月 14 日 (水)		
	午後 7 時 00 分 開会		
	午後 7 時 40 分 閉会		
開催場所	南方住民情報センター シアターホール		
委員出席者	山田民子	委員代理	南方中学校 P T A
	佐々木佑貴	委員	西郷小学校 P T A
	熊谷竜也	委員	東郷小学校 P T A
	高橋正則	委員長	南方中学校学校運営協議会
	永浦勝男	委員	南方小学校学校運営協議会
	堀内正孝	委員	西郷小学校学校運営協議会
	伊藤幹生	委員	東郷小学校学校運営協議会
	山田俊道	副委員長	南方地域行政区長会
	高橋佳代	委員	南方幼稚園 P T A
	浅野貴弘	委員	南方保育所父母の会
事務局出席者	津藤順		学校再編推進室長
	千葉道宏		学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西條貴伸		学校再編推進室主事
	佐藤春香		学校再編推進室主事
欠席者	高橋辰	委員	南方小学校 P T A
傍聴者	0 名		
議事	南方地域学校再編実施計画 (案) について		
議事	事務局	<p>開会 午後 7 時 00 分</p> <p>第 11 回南方地域学校再編準備委員会を開催する。          前回の会議録は、あらかじめ送付したとおりである。委員長と副委員長が確認しており、すでにホームページで公開している。          それでは議事に入る。議事の進行を委員長にお願いする。</p>	
	委員長	<p>それでは、「南方地域学校再編実施計画 (案) について」を議題とする。          前回の会議で、当委員会として実施計画案に合意するかどうか協議したが、南方地域行政区長会が反対ということで、当委員会として合意するかどうかの決定は持ち越しとしていた。          行政区長会では、令和 6 年 1 月 25 日の区長会議で教育委員会からの説明を聞き、再度、実施計画案に合意するかどうか協議されたと聞いている。行政区長会代表の山田副委員長から、協議結果の報告をお願いする。</p>	
	委員	<p>前回、令和 5 年 12 月 11 日の学校再編準備委員会では、区長会として再編には賛成するが、建設候補地の地震対策の問題、水害対策の問題、交通安全対策の問題、予定地を特に高齢者が利用している点を理由に、実施計画案には賛成できないとした。          その後、令和 6 年 1 月 25 日に南方地域行政区長会の会議を開き、学校再編推進室の職員に出席していただいた。そこで各区長から疑問や懸念を伝えたが、それに対する説明によって各区長の理解を得ることができた。          このことを踏まえて、区長会としても実施計画案に賛成したい。</p>	

委員長	<p>山田副委員長から、区長会としても実施計画案に合意するという結果が示された。他の委員からは、すでに前回の会議で、合意するとの報告をいただいている。</p> <p>当委員会として、南方地域学校再編実施計画案に合意することに決定してよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
委員長	<p>では、当委員会として、南方地域学校再編実施計画案に合意することに決定する。</p> <p>事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>(実施計画決定までの流れについて説明)</p>
委員長	<p>事務局からの説明について、質問等あるか。</p> <p>(なし)</p>
委員長	<p>その他に、各委員から何かあるか。</p> <p>(なし)</p>
委員長	<p>では、事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>(開校準備委員会の概要等について説明)</p>
委員長	<p>事務局からの説明について、質問等あるか。</p>
委員長	<p>第1回の開校準備委員会は、いつ頃になる予定か。</p>
事務局	<p>各学校のPTA総会が4月の下旬に行われると思うが、その後に委員の推薦をいただくことになるので、早ければ5月中旬になると考えている。</p>
委員長	<p>当委員会の委員の中には、開校準備委員会でも委員を務める方がいると思うのでよろしくお願ひしたい。委員が代わる場合には、引継ぎをしっかりと行うようお願ひしたい。</p>
委員	<p>委員が毎年代わると、それまでの経緯が分からず困ることがある。毎年変えずに、一度委員になった人にずっと続けていただくことはできないのか。</p>
事務局	<p>開校準備委員会設置要綱では、各団体の構成員であれば委員になることができる旨を定めている。団体の長でなくても委員になれるので、その意味では、一度委嘱された方に長く続けていただくことができるような規定になっている。</p> <p>しかし、団体によっても、委員によっても事情は様々であるし、委員</p>

	<p>の負担等を考慮すると、特定の方に長期間にわたり委員をお願いするのは難しい。多くの方に学校の再編に関わっていただくことにも意義がある。どなたが委員になっても委員会としての運営を続けられるよう、引継ぎを十分に行っていただきたい。</p>
委員	<p>学校建設を進めるために、知見のある地元の人を委員に委嘱してはどうか。</p>
事務局	<p>建物をどのようにするかについては、基本設計業務として委託することになっている。設計に関校準備委員会の意見をどのように反映できるか、検討しながら進めていきたい。</p>
委員長	<p>要綱では、教育委員会が必要と認める者であれば、30名以内で委員に委嘱できるということが書かれている。そういう意味では、必要であれば団体の代表者以外の者が委員になる可能性はあるということだと思う。</p>
委員長	<p>再編が先行している地域では、どれぐらいの頻度で何回程度、開校準備委員会を開催したのか。</p>
事務局	<p>津山地域の場合は、1年半程度の期間に14回開催して開校を迎えた。東和地域では、校歌の協議が早く進んだこともあり、津山地域に比べて開催回数は少なくなっている。</p> <p>南方地域については、協議できる期間が4年程度あるので、一つ一つの事項に時間をかけることができる。ただし、決められるものは決めながら進めたいと考えている。</p> <p>開催回数としては、10回程度は必要になるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>会議の開催日時は誰が決めるのか。</p>
事務局	<p>協議する内容について事務局で整理し、開催のめどがついた段階で、委員長と副委員長に相談して具体的な日時を決定している。</p>
委員	<p>津山地域では1年半で委員会を終え開校を迎えたとのことだが、南方でも開校準備委員会の協議を早く進めれば、開校を早められるのか。</p>
事務局	<p>校舎建設にかかる時間を短縮するのが難しいため、協議が早く整っても、開校の時期を早めることは難しい。</p>
委員長	<p>他に質問がなければ、本日の議事は以上とする。</p> <p>当委員会は今日の会議で最後になる見込みである。長期にわたりご協力いただいたことに感謝する。進行を事務局に戻す。</p>
事務局	<p>以上で、第11回南方地域学校再編準備委員会を閉会する。</p>
	<p>閉会 午後7時40分</p>